

■みんなで長寿を祝おうよ

町内に住む高齢者の長寿を祝う「みんなの敬老会」が9月6日、勤労福祉センター(エスペランス丸山)でありました。今年度100歳になる方の表彰の後、日本舞踊や吹奏楽の演奏が披露されたほか、来場者も一緒になって参加した健康体操が行われました。アトラクションの間に行われたインタビューも大いに盛り上がり、会場は終始笑顔で包まれていました。



主な内容

②ページ 長寿を祝う

高齢者に敬老金を贈り、長寿を祝いました。

③ページ マイナンバー(個人番号)制度のお知らせ

11月末までにマイナンバーの「通知カード」が、住民票の住所地へ世帯ごとに簡易書留で届きます。

⑤ページ アグビー号だより

皆さんから寄せられた「利用者の声」にお答えします。

⑱ページ ゴミゼロ運動

10月18日に実施します。各地区で参加してください。



ご長寿おめでとうございます！

～敬老金を贈り、長寿を祝う～

町内に住む高齢者の長寿をお祝いするために、9月21日の「敬老の日」前の8月29日と31日両日に、町関係者などが自宅などを訪問しました。

8月29日には、各地区の行政協力員・民生委員・社会福祉協議会役員が、今年80歳・85歳・88歳～91歳を迎える方の住まいを訪れ、敬老金を贈って長寿をお祝いました。8月31日には、民生委員・社会福祉協議会役員・町職員が、今年92歳以上になる方の住まいを訪れ、長寿のお祝いを同様にを行いました。

敬老金として、80歳と85歳の方には3,000円、88歳～99歳の方には5,000円、100歳以上の方には1万円をそれぞれ町から贈りました。

阿久比町では、9月1日現在の住民基本台帳登録者による80歳以上の高齢者が、1,760人います。最高齢者は榎本を（そお）さんで、明治43年生まれの104歳です。

町長が8月31日に榎本さんが利用している施設を訪れ、榎本さんに敬老金を手渡し、激励しました。

町長が「最高齢おめでとうございます」と語り掛けると、うれしそうにうなずいていました。



榎本さん（中）を祝う町長とご家族

【敬老金を贈った人数】（地区人数は平成27年9月1日現在）

行政区	地区人数	80歳	85歳	88歳～91歳	92歳～99歳	100歳以上	合計
横松	306	3	0	4	2	0	9
萩	308	4	1	2	1	0	8
宮津	1,770	14	7	26	15	0	62
宮津山田	878	20	11	11	0	0	42
宮津団地	2,058	14	7	13	3	1	38
板山	895	12	5	20	9	1	47
福住	790	5	7	18	7	0	37
福住園高台	637	10	5	5	1	0	21
白沢(日生を含む)	2,131	16	17	23	14	1	71
白沢台	654	9	3	15	7	0	34
草木	3,669	22	5	36	24	0	87
坂部	1,458	6	2	12	10	1	31
卯之山	1,179	11	5	23	19	4	62
阿久比団地	401	5	2	6	8	0	21
阿久比	1,145	9	8	22	12	1	52
棕岡	659	4	1	13	4	0	22
矢口	615	4	10	11	4	0	29
高岡	393	8	4	8	5	1	26
植	2,590	15	13	20	14	3	65
大古根	1,440	11	8	18	5	0	42
高根台	1,511	12	11	12	10	1	46
メイツ巽ヶ丘	255	1	0	0	1	0	2
陽なたの丘	2,393	1	0	2	0	0	3
合計	28,135	216	132	320	175	14	857

■ 問い合わせ先 健康介護課介護保険係 ☎(48)1111 (内228・290)

マイナンバー（個人番号）制度が はじまります パートⅣ



マイナンバー制度
“マイナちゃん”
マスコットキャラクター

11月末までに皆さんへマイナンバー（個人番号）の「通知カード」が届きます

11月末までに、マイナンバー（個人番号）の「通知カード」が住民票の住所地へ世帯ごとに簡易書留（ポストへの投函ではなく、郵便局員による手渡し）で届きます。

平成28年1月以降、職場や行政機関でマイナンバーの提示が求められます。今後生活する上で、必ず必要となる大切な番号です。確実に「通知カード」受け取りましょう。

【「通知カード」を受け取る際の注意点】

「通知カード」は住民票の住所地に届くので、住民票の住所地に住んでいない方は受け取ることができません。そのような場合、住民票の住所地に家族などが住んでいる方は、「通知カード」が届いているか確認し、家族などから自分の「通知カード」を受け取ってください。住民票の住所地に誰も住んでいない方は、住民票のある市町村に相談してください。

▽「通知カード」は転送されません

郵便局へ転居届を出していても、「通知カード」は住民票の住所地に届くので、転送されません。上記同様確認をお願いします。

▽通知カードを受け取ることができなかった場合

役場住民福祉課で一定期間保管しています。「通知カード」を受け取れなかった方は、住民福祉課にご相談の上、「通知カード」をお受け取りください。

▽10月以降に転入・転居などした場合

既に「通知カード」を受け取っている方

新しい住所地の市町村で、カードの裏面に新しい住所地の記入を申し出てください。

「通知カード」を受け取っていない方

各市町村の窓口でご相談ください。

■通知カード・個人番号カードに関する問い合わせ先 住民福祉課戸籍住民係 ☎(48)1111（内225）

■通知カード・個人番号カードに関するホームページ

総務省 http://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/

地方公共団体システム機構（J-LIS） <http://www.kojinbango-card.go.jp>

臨時福祉給付金の申請はお済みですか。

申請期限は
12月4日

平成27年1月1日時点で阿久比町に在住で平成27年度分の住民税が課税されていない方（ただし、課税されている方に生活の面倒を見てもらっている方、生活保護を受けている方は除きます。）を対象に臨時福祉給付金を1回限りで支給しています。

まだ申請をしていない方は、12月4日（金）までに手続きをしてください。

■支給額 一人につき6,000円

■申請期限 12月4日（金）

（土曜日・日曜日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分までにお越しください。）

※ 郵送の場合は、消印の日付を申請日とします。

■提出書類

▽必要事項を記入し、押印した申請書

▽本人確認書類（対象者全員分）

▽口座が確認できる書類（今年初めての方、昨年申請した口座を変更したい方のみ）

※ 提出書類に不足がありますと支給されませんので、ご注意ください。

※ 代理人が申請手続きをされる方、ご自身が該当するか分からない方は、一度お問い合わせください。

■申請・問い合わせ先

住民福祉課社会福祉係 ☎(48)1111（内306・346）

みんなで協働推進ページ<Vol.32>

「今日どう？」

「いいよ！」

AGOOD COLLABORATION YO U&I

COLLABORATION(コラボレーション)とは「協働」「協力してカタチにする」という意味です。



集まり、語らい、楽しむ「場所」

そんな「場所」を、イチからいっしょにつくりませんか？

～新庁舎完成に伴う中央公民館の空き部屋を使って、町民活動の活性化を図る「新プロジェクト」を始めます～

現在建設中の役場新庁舎は平成28年1月の供用開始に向け工事が進んでいます。完成後は教育委員会事務局が新庁舎へ移転するため、中央公民館1階の一部が空き部屋になる予定です。

そこで、この空き部屋の利活用について考え、誰でも参加できる話し合いをスタートします。

毎回アドバイザーが参加し、「この場所をどうするか?」「この場所でどんなことができるのか?」などについて、皆さんと一緒にわいわい話し合いを進める予定です。

気軽に集まれる場所、一人一人が参加できる場所、そして、何より「楽しい場所」。そんな場所をイチから“いっしょ”につくっていきましょう！



アドバイザー・星野 博さん
一宮市市民活動支援センター
ジェネラルマネージャー
NPO 法人志民連いちのみや理事長
まちづくりの仕掛人として活躍

参加方法

10月下旬頃から月に1回、合計で5回の話し合いを予定しています。申込者へは詳しい日程を改めてお知らせします。下記までお申込みください。

※ 5回すべてに参加する必要はありませんので、お気軽にお申込みください。

■ 申し込み・問い合わせ先 政策協働課協働推進係 ☎(48)1111 (内303)

平成27年国勢調査を実施中

国勢調査 2015

国勢調査は、平成27年10月1日現在、日本に住んでいる全ての人および世帯が対象です。

インターネット回答をしていない世帯に、調査員が訪問して紙の調査票を配布しています。10月1日から10月7日までに回答ができましたら、調査員に渡してください。今回は封をすることは任意です。調査票は郵送でも提出することができます。また、書き方などが分からない人は調査員にお尋ねください。

※ 調査員は調査活動中、調査員証（写真付の名札）と腕章を身につけています。

国勢調査は、日本の未来、地域のまちづくりのための基礎資料になります！ご協力お願いします。



センサスくん

国勢調査については、「国勢調査2015キャンペーンサイト」をご覧ください。

<http://kokusei2015.stat.go.jp/>

国勢調査2015

検索

総務省・愛知県・阿久比町

みらいちゃん



■ 問い合わせ先 政策協働課調査広報係 ☎(48)1111 (内204)



アグビー号だより vol.14

「アグビー号利用者の声」にお答えします

阿久比町循環バス「アグビー号」をご利用いただき、ありがとうございます。皆さんから寄せられた意見（「利用者の声」）にお答えします。

窓に日差しをよけるカーテンを付けて欲しいです。

→アグビー号は日差しを遮るガラスのため、カーテンは付けていません。車内清掃を簡略化し、運行コストを抑えるためです。ご理解をお願いします。**どんな時間でもちょくちょく積み残しがあるためなんとかしてくれ!!**

→最近、午前中のオレンジラインで積み残しが増えており、ご不便をお掛けしています。比較的空いている午後の便をご利用ください。

バスの案内板の向きを統一してほしいです。

→バス停標識は原則バスが来る方向を向いています。歩道が狭い場合やバスの待機場所が反対側にある場合には、方向を変えています。

バス停を幼稚園が送迎時に停留所として利用しているのが気になります。

→該当する私立幼稚園にバス停から少し離れた場所で幼稚園バスを待つようお願いしました。今後はそのように対応してもらえることになりました。

優先席と言っておきながら大人の人を乗せるんですね!

→1番前の出入口に近い席を、障がいのある方、妊婦、乳幼児連れ、お年寄りなどの優先席としています。ご協力をお願いします。



飲食ダメと言われても・・・熱中症になるかもしれない。OKにしてください。

→車内で飲み物をこぼすと、後から乗る方の迷惑となります。狭い車内ですのでご理解ください。どうしても飲みたいときは運転手に声を掛けてください。

シートベルトをしていない人が多い。運転手さんがシートベルトの着用について注意喚起すべきではないか。

→運転手の負担が大きいため自動音声による注意喚起としています。今後の対策については運行事業者と協議を進めていきます。

他にも多くの意見をいただいています。すぐに対応することが難しい内容もありますが、すべての意見を運行連絡会議の委員や運行事業者と共有し、改善に努めていきます。これからも「アグビー号」の運行にご理解とご協力をお願いします。

■ 問い合わせ先 防災交通課交通係 ☎(48)1111 (内277)

子どもと本を読もう! ㊟ 「阿久比町子ども読書活動推進計画」

「子どもと本を読もう!」では、阿久比町子ども読書活動推進計画の取組みと図書館員お薦めの本を紹介していきます。

町立図書館では、毎週土曜日(午後2時30分～)、日曜日・祝日(午前11時～、午後2時30分～)にはおはなし会を開催しています。読み聞かせボランティア「ぶんぶん」の方たちやおはなし会ボランティアに応募した阿久比中の生徒たちが絵本や紙芝居を読んでもくれます。ぜひ聞きに来てください。



おはなし会の様子

☆図書館員のつぶやき☆

読書の秋です。今年の読書週間は10月27日～11月9日。合言葉(標語)は「いつだって、読書日和」

■ 問い合わせ先 町立図書館 ☎(48)6231

10月におすすめの本

『ネコの目からのぞいたら』
シルヴァーナ・ガンドルフィ 作
関口 英子 訳

少年ダンテが目を閉じると、子ネコの見ている景色が見えた。ドレンテ先生の発明した「遠隔テレパシー」は本当だったんだ。ところが、ダンテはとんでもない事件を目撃してしまう。

(小学校高学年向け)



『ジャガーとのやくそく』
アラン・ラビノヴィッツ 作
カティア・チエン 絵

野生動物の保護を訴える動物研究家、アラン・ラビノヴィッツの初めての絵本。子どものときからかかっていた吃音による悩みや努力、そして、動物たちへの愛を伝えるノンフィクションストーリー。

(幼児向け)





登録してください!!

行方不明者情報メール

高齢者の人口増加に伴い、認知症の高齢者も増加しています。阿久比町に国の推計値を当てはめると、町内の65歳以上のうち約1,900人が認知症またはその疑いがあることになります。

認知症の方が住み慣れた地域で暮らしていくためには、地域の皆さんで本人やその家族を温かく見守り、支えていくことが大切です。認知症の方はしばしば道に迷ったり、何かを求めて外出したりすることがあります。いないことにすぐに気付けば近所で見つけられるかもしれませんが、時間が経つほど遠くに行ってしまうことがあります。中には電車で県外に行ってしまうこともあります。こうなると、本人が強い不安にさらされるだけでなく、交通事故などにあう可能性があり大変危険です。

町内でも行方不明の高齢者を捜索することがあり、家族の心労は非常に大きいものです。しかし、家族だけで認知症の方を見守ることは困難です。地域の皆さんにできる範囲で協力してもらえれば早期発見、保護につなげることができます。

そこで阿久比町では「行方不明者情報メール」の配信を始めます。一人でも多くの方に登録をしていただき、いざというときにご協力ください。

「緊急メール」へ登録してください（下記参照）

行方不明者が出た時にメールが届きます

家のまわり、買い物の途中でその様な方を見かけたら連絡してください

発見・保護されたときは登録者にお知らせします

※ 行方不明情報の他に
お知らせメールも配信します。



阿久比町 あんしん・防災ねっと

「緊急メール」への登録方法

※携帯電話会社・機種により表示が異なります

10月1日から新たに「行方不明者情報メール」の登録受付を開始します。メールを受信する携帯電話で URL または QR コードから「あんしん・防災ねっと」にアクセスし、以下の手順で登録をお願いします。

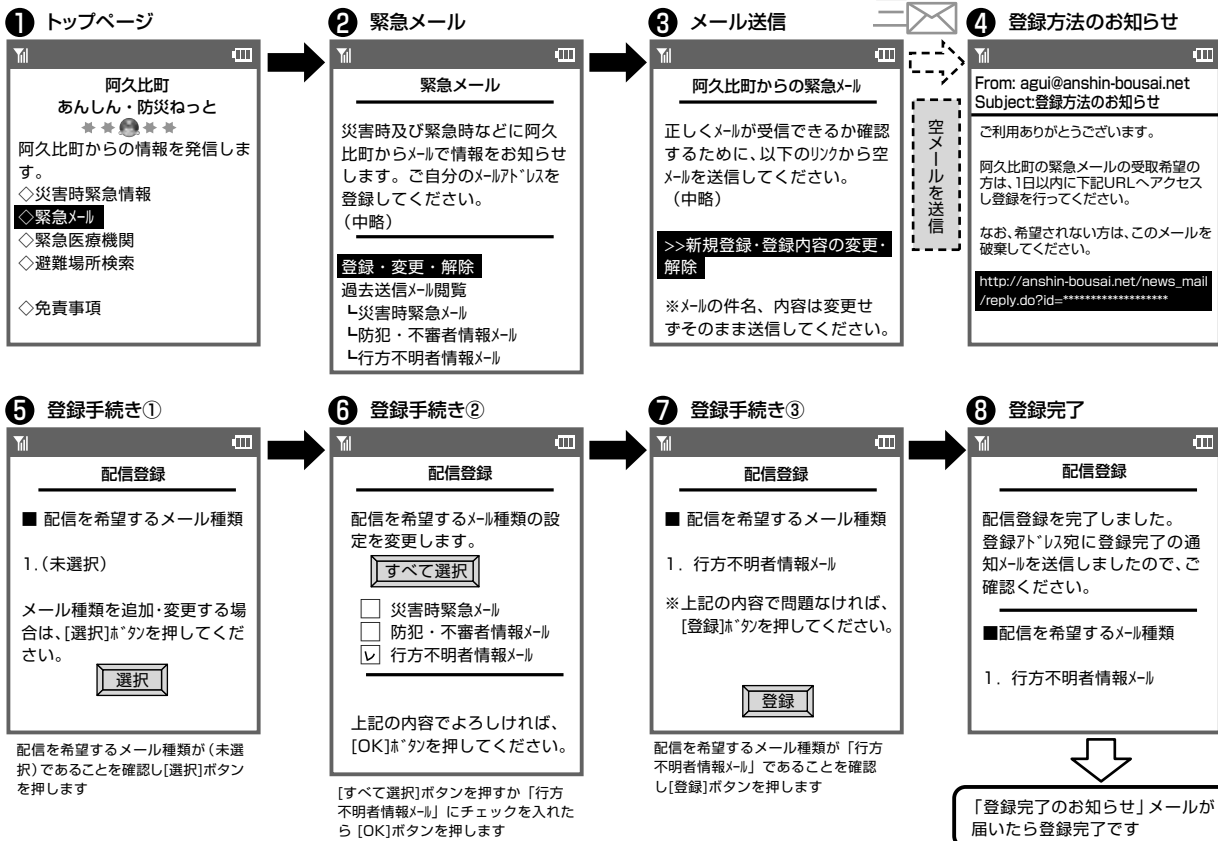
URL : <http://www.anshin-bousai.net/agui/>



QR コード

バーコードリーダー機能のついた携帯電話をお持ちの方は、QR コードをご利用ください。

※迷惑メール防止機能を設定している場合は、受信できるドメインとして「anshin-bousai.net」を指定してください。
※メールアドレスの登録は無料ですが、ニュースメールが発行され着信すると、各携帯電話会社の通常のパケット料金がかかる場合があります。（1メール当たり0～2円程度）



空メールを送信したあとに、届いたメールの本文にあるURLを選択して登録画面に接続します

問い合わせ先 阿久比町包括支援センター ☎(48) 1111 (内318・319)

防災への意識改革 vol.263

☑ 防災行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は、☎(48)7030で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

家具転倒防止金具を無償で取り付けます

南海トラフ巨大地震が発生すると、想定される地震の強さは『震度7』。これは東日本大震災の最大震度と同じです。食事中や就寝中に巨大地震が起きれば、食器戸棚やタンスなど、自宅の家具は危険な凶器と化すかも知れません。

そのような不安を少しでも減らし、皆さんの大切な命や財産を守るため、町では家具転倒防止金具を無償で取り付けしています。

■対象となる世帯

町内に住所を有し、次のいずれかに該当して取り付けを希望する世帯

- ①満65歳以上の高齢者のみで構成される世帯
- ②身体障害者手帳「3級」以上の方が属する世帯
- ③精神障害者保健福祉手帳「3級」以上の方が属する世帯
- ④療育手帳「B判定」以上の方が属する世帯
- ⑤母子世帯で義務教育就学中または就学以前の子どもが属する世帯（義務教育終了後の子どもがいる場合には対象外です。）
- ⑥重症患者の認定を受け、愛知県特定疾患医療給付を受給している方が属する世帯
- ⑦上記の①～⑥に準ずる世帯で、障害者手帳などの交付を受けていないが、税法上の特別障害者控除に該当する方が属する世帯

■申し込み方法（手順）

- ①印鑑を持参し、防災交通課窓口で配布する申請書に必要事項を記入してください。（閉庁日は除きます。）
- ②家具などの下見の日程を調整するため、防災交通課から後日、電話連絡します。
- ③施工業者と一緒に町職員が訪問し、家具などを下見します。
- ④取り付け日時を決定します。

■費用 無料

■対象となる家具

洋服ダンス、和ダンス、食器戸棚などの家具を1世帯4点まで。（家電や仏壇は対象外です。）

■取り付け方法

チェーンやL型金属金具などを使用し、壁・柱などに固定します。家具などの移動が必要な場合は、各家庭で移動をお願いします。

■申込期限 11月27日（金）

■申し込み・問い合わせ先

防災交通課防災係 ☎(48)1111（内208）



なくそう「枯草火災」

～枯草となる前に刈り取りを～

季節が変わり、北風が吹く頃になると空気は乾燥し、青々としていた草もいつしか枯草となり、枯草火災が発生しやすくなります。

枯草は大変燃えやすく、タバコ投げ捨てや子どもの火遊びなどの小さな火から容易に燃え広がります。



特に、住宅周辺に繁茂している枯草は、火災が発生した場合、建物に燃え移る危険性が高いため、消防署では枯草となる前の刈り取りを呼び掛けています。

枯草火災による被害をなくすためにも空地の所有者・管理者は、建物から10メートル以内（草丈20センチメートル以上）の草を刈り取り、適切な方法で処分してください。



消防署は、11月から町内の枯草繁茂地を調査し、火災予防上危険な場所は所有者・管理者に対し刈り取りを依頼します。

建物の近くに枯草が繁茂している場所がありましたら、消防署までお知らせください。

■問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部
半田消防署阿久比支署
☎(47)0119

まちの話題

Topics of a town

いつまでも元気でいてね!

◆◆◆◆◆ (祖父母会) ◆◆◆◆◆

町内保育園で敬老の日を前に、日頃の感謝の気持ちを表そうと「祖父母会」が行われました。園児たちはいつも温かく見守ってくれているおじいちゃんやおばあちゃんと一緒に遊んだり、歌などを発表したりして交流を深め、最後に感謝の気持ちを伝えました。

東部保育園では、園児たちがこの日のために練習してきた歌や体操を元気いっぱい披露しました。おじいちゃんやおばあちゃんは、舞台上で見る孫たちの成長に目を細めていました。

南部保育園では、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に楽しくじゃんけん列車をしました。園児も大人も関係なく、じゃんけんの真剣勝負。最後は、仲良くみんなので一つの列車になりました。

城山保育園では、会の中で園児たちが歌を歌いながら、優しく肩たたきをしました。孫に肩をたたかれるおじいちゃんやおばあちゃんたちは笑顔でいっぱいでした。



東部保育園

孫と舞台発表を見るおじいちゃん、おばあちゃん



南部保育園

みんなで仲良くじゃんけん列車を楽しむおばあちゃん



城山保育園

肩たたきをしてもらうおじいちゃん、おばあちゃん



電動ドリルを使って作業する達者会の会員の方

子どもたちの笑顔を思い浮かべて

もちつきなどの行事で宮津保育園と交流している宮津山田達者会の会員の方たちが、ボランティア活動で乳児用の砂場にままごと用の台を作りました。保育園からの要望を受けた有志の会員7人ほどが、4・5日かけて作り上げました。作業を終えた会員の方は「この台を使って、子どもたちが楽しく遊んでくれれば満足です」と話しました。



大きな土のねん土を運ぶ園児ら

土のねん土って楽しいな

英比保育園の年中児が9月1日、日本福祉大学の江村和彦先生や大学生と一緒に土のねん土で遊びました。園児らはたくさん用意されたねん土で、大きな山を作ってその上から跳んだり、薄く延ばしたねん土の土俵で相撲をしたりして元気に遊びました。最後はみんなで協力して、自分たちの背丈ほどのお城を作りました。園児らは普段はできない活動に、終始生き生きとした表情でした。



電気設備に不備がないか確認する組合員

電気を安心して使えるように

電気使用安全月間中の8月25日、知多地区電気工事協同組合の方8人が城山、草木、宮津の3保育園の電気設備を無料点検しました。保育園で電気の事故がないように配線に漏電がないか、アースがきちんと取れているかなどを細かくチェックしました。点検作業をした方は「安全に電気が使えるよう、日ごろから定期点検をしっかりとって欲しい」と話しました。

オアシススケッチ

Oasis sketch

● 勇気を出して一つ成長



〈カッパからご褒美をもらう園児たち〉

城山保育園で9月1日、毎年恒例の「おばけ大会」がありました。園児たちは、近くの池に住むといわれているカッパを招待するために、絵本「妖怪温泉」をテーマにおばけ屋敷を作りました。当日、不安そうな表情で部屋に入る園児たちは、出口に待つカッパに会うために勇気を出しておばけ屋敷を通り抜けました。出口にたどり着き、一人ずつ自分の名前と合言葉を告げ、カッパからプレゼントのあめをもらいました。ゴールにたどり着くことができた達成感と、カッパが保育園にやってきてくれた喜びを味わっていました。

● 土のねん土で作る巨大なまち



〈子どもたちが作った土の「まち」〉

卯ノ山児童館で8月21日、愛知県児童総合センターの移動児童館事業「うごく土のまち」というプログラムが行われました。参加した約30人の子どもたちは、指導する児童厚生員の先生と一緒に、約500キログラムもの「土のねん土」を相手に大奮闘。普段は体験できないダイナミックな遊びを楽しみました。

柔らかいねん土の感触を楽しみながら、思いのままに、ちぎったり、のぼしたり、丸めたりしたねん土を組み合わせる子どもたち。みんな協力して巨大な「まち」を作り上げ、大きな歓声をあげていました。

読書感想文を募集

～育てよう豊かな心読書から～

10月は『第54回青少年によい本をすすめる県民運動』の強調月間です。

次の16冊から、好きな図書を読んで、簡単な読書感想文をはがきに書いてお送りください。選考により、図書カードまたは児童図書をお贈りします。

■ 読書感想文募集図書

【幼児向】▽『いちばんでんしゃのうんでんし』／たけむらせんじ【文】／おおともやすお【絵】／福音館書店 ▽『どこにいるかわかるかな?』／ブリッタ・テッケントラップ【作・絵】／木坂涼【訳】／ポプラ社 ▽『くろくまくんトイレでち～! わくわくくろくま』／たかいよしかず【作】／くもん出版

【小学校低学年向】▽『はじめてのギリシア神話』／尾高薫【文】／堀川理万子【絵画】／徳間書店 ▽『あれあれ? そっくり!』／今森光彦【作】／ブロンズ新社 ▽『だじゃれどうぶつえん』／中川ひろたか【文】／高島純【絵】／絵本館

【小学校中学年向】▽『ジェドおじさんはとこやさん』／マーガリー・キング・ミッチェル【作】／ジェームズ・ランサム【絵】／渋谷弘子【訳】／汐文社 ▽『みんな知りたい! ドクターイエローのひみつ』／飯田守【作】／講談社 ▽『おばけやさん1これがおばけやさんのしごとです』／おかべりか【作】／偕成社

【小学校高学年向】▽『ソフィーのやさいばたけ』／ゲルダ・ミュラー【作・絵】／ふしみみさを【訳】／BL出版 ▽『東京大空襲を忘れない』／瀧井宏臣【作】／講談社 ▽『ともだち』／谷川俊太郎【文】／和田誠【絵】／玉川大学出版部

【中学生・高校生向】▽『六千人の命を救え! 外交官・杉原千畝』／白石仁章【作】／PHP研究所 ▽『伝説のエンドーくん』／まはら三桃【作】／小学館 **【青年向】**▽『ハケンアニメ!』／辻村深月【作】／マガジンハウス ▽『おとなの教養』／池上彰【作】／NHK出版

■ 応募方法 はがきに、「作品名」「感想」「住所」「氏名」「学校名・学年または職業・年齢」を記入の上、次のところまで応募してください。

〒460-8501 愛知県庁内 愛知県青少年育成県民会議事務局「読書感想文」係

■ 応募締め切り日 11月5日(木)必着

■ 主催 愛知県、愛知県青少年育成県民会議

■ 問い合わせ先 愛知県県民生活部社会活動推進課青少年グループ ☎052(954)6175

幼・保・小・中 一貫教育プロジェクト

幼保小中一貫教育プロジェクトの10年

阿久比町内の全ての大人が子どもとかわり、町全体を学舎^{まなびや}として子どもを育てることを目指す、阿久比町幼保小中一貫教育プロジェクト。全ての大人が目標とする子どもの姿を共有できるように、義務教育の出口である15歳の生徒像が設定されています。

めざす生徒像 ー阿久比町の15歳のすべての生徒に求める姿ー

〈めざす生徒像〉

- ▽自らを律し、自ら実践していく生徒
- ▽社会で役立つ学力、社会で生きていく上で必要な人間性、社会で生きていく上で必要な健康と体力を身につけた生徒

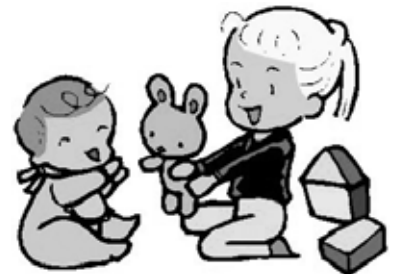


このような子どもを育てることを目標に、プロジェクトは進められています。ここでめざしている子ども像は特別なものではありません。普段、小中学校での教育でめざしているものと同じです。これらの人間性・体力などは、学校だけで育まれるものなのではないでしょうか。

〈それぞれの段階で、本当に責任を果たしているかを見極めなければ…〉

子どもの成長は、「オギャー」と産声をあげた瞬間から始まります。そのときから、周りの大人は、その子どもの成長に対して、責任を果たしていく必要があります。幼稚園や保育園に入園するまでの家庭の責任、幼保小中でかわる教員や保育者の責任、それぞれの立場や段階でその責任はちがいます。その時期に身につけるべきこと、学力や体力、道徳性、そして学習習慣や生活習慣が確実に身につけているかどうかを見極める必要があります。

(「2010プロジェクト in 阿久比」より)



子どもは15歳になるまでの乳児期、幼稚園・保育園、小学校、中学校という成長の段階で、多くの大人とかわっています。私たち大人は家庭、園・学校、地域という子どもを取り巻く社会環境を整えるのはもちろん、それぞれの段階において、責任をもって子どもに身に付けさせるべきことを教えなければなりません。

幼保小中一貫教育プロジェクト立ち上げ当初に幼稚園・保育園に通う5歳だった子どもが、今年中学3年生になりました。義務教育の最後の年、「15歳の出口」を迎えています。私たち大人は、それぞれの立場や段階で子どもたちとかわり、その責任を果たすことができただけでしょうか。

阿久比の子どもたちのために、私たちにできること、しなければならないことを考えていきたいものです。



人間ドック・脳ドックを実施しています

～国民健康保険で半額補助します～

阿久比町国民健康保険では、次のとおり人間ドック・脳ドックを実施しています。人間ドックと脳ドックの両方の補助を受けることはできません。どちらか一方を申し込んでください。

■対象者

- ▽阿久比町国民健康保険の加入者で、昭和16年4月1日～昭和51年3月31日生まれの方
- ▽国民健康保険税を完納されている世帯に属する方
- ▽受診時に入院または妊娠をしていない方
- ▽本年度の特定健診を受診していない方（人間ドックと特定健診の重複受診はできません。）

■検査場所 半田市医師会健康管理センターまたは雁宿支所

■検査内容

（人間ドック）

診察、身体計測、眼底検査、眼圧検査、胸部X線検査、胃部X線検査、腹部超音波検査、肺機能検査、血液検査、尿検査、糞便検査、聴力検査、血圧測定、心電図検査（男女共通）、前立

腺がん検査（男性）、子宮頸部がん検査・乳がん検査（女性）

（脳ドック）

MR I・・・頭部の断層撮影

MRA・・・頭部・頸部の血管撮影

※ 体内に金属がある方は受けられないことがあります。

■利用者負担額

（検査の当日にお支払いください。）

【人間ドック】 1人当たり

（男性）16,200円、（女性）18,360円

【脳ドック】 1人当たり 16,200円

■実施時期 平成28年2月末まで（日曜日、祝日、年末年始を除きます。）

※ 予定人数を超えた場合は、申し込み受け付けを締め切ることがありますのでご注意ください。

■申し込み方法 電話で申し込んでください。

■申し込み・問い合わせ先

住民福祉課国保年金係 ☎(48)1111（内216）

「ゴミ減量作戦」を実施しよう！③

	燃えるゴミ総量	1人あたりのg/日
7月	464.15 t	532 g/日
8月	444.33 t	509 g/日

皆さんのご協力により、先月と比べ、燃えるゴミの総量は約20 t 減少し、結果1人あたり23gの減量ができました。ありがとうございます。今後ともゴミ減量のため、ご協力をお願いします。

～町の指定ごみ袋を使いましょう～

最近、他の市町のごみ袋を使ってゴミを出す人がいます。阿久比町指定でないごみ袋で出された場合、混載防止のため回収しません。

～プラスチック製容器包装も使いましょう～

役場への問い合わせでプラスチック製容器包装（廃プラ）収集袋を使ったことがない、買ったことがないという方がいました。

廃プラを可燃ごみ袋でゴミに出すと、可燃ゴミの増加につながりますが、正しく分別すると可燃ゴミの減量につながる上、適切に処理をされ新しい製品の材料や燃料に生まれ変わります。

正しいゴミ出しと、リサイクルを進めるため皆さんのご協力をお願いします。



■問い合わせ先

建設環境課環境係 ☎(48)1111（内310・317）

お知らせ

Information

●知多地区「子育て支援地域交流会」を開催

地域で支える子育てについて一緒に考えましょう。子育て支援を考える交流会、家庭教育を考える学習会、株式会社エスケイケイの麓聡一郎さんを講師に迎え「折れない心の育て方」と題した講演を行います。

■日時 11月28日(土)

▽交流会は午前9時45分～

▽家庭教育を考える学習会は午後0時30分～

■場所 常滑市民文化会館・常滑市中央公民館

■託児 8人(1歳～未就学児)

※ 午後のみ。おやつ代1人100円必要

■申し込み方法 チラシの参加申込書を10月23日(金)までに社会教育課または子どもが通っている小・中学校へ提出してください。

※ 内容や申し込み方法など詳しくは公民館、子育て支援センターなどにあるチラシをご覧ください。

問い合わせ先

知多教育事務所指導課生涯学習担当
☎0569(21)8111

●救命講習を開催

救命入門コース

90分の短縮講習会です。胸骨圧迫(心臓マッサージ)の方法とAED(電気ショックをかける機器)の使い方を学びます。

■日時・場所・定員

▽11月12日(木)午後1時30分～午後3時・阿久比町中央公民館・20人(小学校4年生以上・先着順)

普通救命講習Ⅰ

成人に対する心肺蘇生法、AED(電気ショックをかける機器)の使い方、止血処理法などを学びます。

私立高校などの授業料補助制度

町では、私立高校などへ通学する生徒の保護者(授業料負担者)に負担軽減のための授業料補助制度を実施しています。

10月1日現在、阿久比町に住所を有し、次の私立学校に在籍している生徒の保護者(授業料負担者)が、補助の対象になります。

▽高等学校(全日制・定時制・通信制課程)

▽中等教育学校(後期課程)

▽高等専門学校

▽専修学校(高等課程)

▽愛知朝鮮中高級学校(高級部)

補助の上限金額は年額9,000円で、学校で授業料の納付を全額免除されている生徒や、国及び県その他の補助制度により授業料負担のない生徒の保護者は授業料の補助を受けることができません。

■申請手続

10月1日～30日(土曜日・日曜日・祝日は除く)の午前8時30分～午後5時15分に次の書類を学校教育課へ提出してください。

期間を過ぎてからの申請は受け付けできませんので、期間内に申請してください。

▽私立高等学校等授業料補助金交付申請書兼請求書

▽10月1日現在の在学証明書

※ 次の学校には、9月末ごろに必要な書類を送付しました。その他の学校の生徒は、学校教育課の窓口で書類をお受け取りください。

さい。(ホームページからダウンロードもできます。)

<http://www.town.agui.lg.jp/ka/shiritsu.html>

【私立高校】

愛知高校・愛知啓成高校・愛知工業大学名電高校・愛知産業大学工業高校・愛知産業大学三河高校・愛知淑徳高校・愛知みずほ大学瑞穂高校・愛知黎明高校・桜花学園高校・岡崎城西高校・菊華高校・享栄高校・啓明学館高校・至学館高校・椋山女学園高校・星城高校・清林館高校・大同大学大同高校・滝高校・中京大学附属中京高校・東邦高校・同朋高校・名古屋高校・名古屋大谷高校・名古屋経済大学高蔵高校・名古屋工業高校・名古屋国際高校・名古屋女子大学高校・日本福祉大学附属高校・名城大学附属高校

【私立専修学校高等課程】

あいち造形デザイン専門学校・あいちビジネス専門学校・安城生活福祉高等専修学校・甲陽音楽学院・専修学校さつき調理・福祉学院・専修学校東洋調理技術学院・サンデザイン専門学校・東海工業専門学校・桐華家政専門学校・名古屋工学院専門学校・名古屋情報専門学校・名古屋調理師専門学校・名古屋福祉専門学校・山本学園情報文化専門学校

■問い合わせ先

学校教育課

☎(48)1111(内238)

■日時・場所・定員

▽11月8日(日)午前9時～正午・武豊町中央公民館・20人(先着順)

普通救命講習Ⅱ

主に小児、乳児、新生児に対する心肺蘇生法に加えて、胸骨圧迫(心臓マッサージ)、人工呼吸、AED(電気ショックをかける機器)の使い方などを学びます。

■日時・場所・定員

▽11月21日(土)午前9時～正午・半田消防署・20人(先着順)

申し込み・問い合わせ先

救命入門コース

知多中部広域事務組合消防本部 半田消防署阿久比支署 ☎(47)0119

普通救命講習Ⅰ

知多中部広域事務組合消防本部 半田消防署武豊支署 ☎(73)0119

普通救命講習Ⅱ

知多中部広域事務組合消防本部 半田消防署 ☎(21)1492

年度計画、詳細はホームページで確認できます。

<http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

お知らせ

Information

● 障がい者を対象としたパソコン講座（中級編）を開催

生活の幅を広げる機会として趣味のパソコン講座を開催します。

- 日 程 11月5日、12日、19日、26日の毎週木曜日（計4回コース）
- 時 間 午後1時30分～午後3時30分
- 場 所 障がい者総合支援センター元浜事業所（東海市元浜町）
- 内 容 ネットの世界を広げ、友達を作ろう（SNS、facebookの利用方法）
- 定 員 6人
- 参加費 無料（印刷代は実費、数百円程度）
- 申込期間 10月8日（木）～22日（木）

申し込み・問い合わせ先

障がい者総合支援センター元浜事業所 ☎0562(39)2773

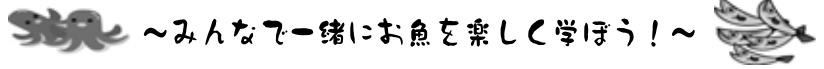
※ 障がい者総合支援センターでは、東海市・知多市・東浦町・阿久比町から委託を受けて、障がい者の福祉や生活に関する相談を受け付けています。

● 成年後見フォーラムを開催

成年後見制度とは、認知症の高齢者や知的障がいや精神障がいなどで判断能力が不十分な方の権利や財産を守る制度です。この制度を広く皆さんに知ってもらうためのフォーラムです。実際にあった身近な出来事を寸劇とクイズで分かりやすく説明します。参加費は無料で、事前の申し込みは必要ありません。ぜひご参加ください。

- 日 時 11月7日（土）午後1時30分～午後4時
- 場 所 東浦町文化センター
※ 手話通訳あり
- 定 員 200人
- 主な内容
▽権利擁護と成年後見制度

“いいとも阿久比” 親子お魚教室を開催します



「食育推進ボランティア」のあぐいぐらしの会が、「あいち食育サポート企業団」の株式会社昭和とコラボレーションして、親子で参加して食育を楽しく学ぶ料理教室を開催します。

- 日 時 11月28日（土）午前9時30分～午後1時
- 場 所 阿久比町中央公民館204・205号室
※ 公民館駐車場の駐車可能台数に限りがあります。オアシスセンター北駐車場や役場南駐車場をご利用ください。
- 対象者 小学生の子どもとその保護者（父・母・祖父母）の二人一組
- 定 員 町内在住・在勤の18組程度（申込者多数の場合は抽選）
※ 参加者には後日、お知らせを送付します。
- 参加費 550円（一人当たり。材料費及び保険代含む）
- 内 容 ▽えびの観察と食べくらべ！
▽しらすモンスターを探せ！
（ちりめんじゃこに入っている海の小さな生き物を探そう！）
▽知多の農水産物を使った楽しいお料理教室！
- 持ち物 エプロン、三角巾、手ふきタオル、ふきん2枚、筆記用具、スリッパ
- 申込開始日 10月20日（火）
- 申し込み・問い合わせ先 産業観光課 ☎(48)1111（内227・369）
- 主催 あぐいぐらしの会
- 協力・支援 株式会社昭和・愛知県知多農林水産事務所
- その他 愛知県では、地域での食育を推進するため、「食育推進ボランティア」と「あいち食育サポート企業団」との連携・協働を推進しています。詳細は、ホームページをご覧ください。
ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/shokuiku/shokuikunet/info/>

▽バラエティー成年後見笑百科
▽グループでの聞き合い・話し合い

問い合わせ先

知多地域成年後見センター知多後見事務所 ☎0562(39)2663

● 一日合同行政相談所を開催

総務省では、国や特殊法人などの仕事について、皆さんから意見・要望や苦情などを受ける行政相談を行っています。この制度を、皆さんに広く知ってもらい、利用していただけるように、10月19日（月）～25日（日）の期間を「行政相談週間」としています。

総務省中部管区行政評価局では、行政相談週間にさきがけ、下記のとおり「一日合同行政相談所」を開設します。年金、税金、登記などの行政相談をはじめ、相続、離婚などの法律相談も受け付けます。

相談は無料で、秘密は守られます。

- 日 時 10月16日（金）午前10時～午後3時
- 場 所 ナディアパーク3階デザインホール（地下鉄栄駅7・8番出口から徒歩7分）

問い合わせ先

総務省中部管区行政評価局
☎052(972)7415

お知らせ

Information

●臨時（パート）職員を募集

- 勤務場所 役場住民福祉課
- 業務内容 一般事務補助、窓口業務
- 募集人員 2人
- 勤務時間 祝日を除く月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時（1日5時間程度）
- 賃金 時間給820円
- 勤務期間
11月1日～平成28年3月31日
（勤務成績などで更新あり）
- 交通費 月額2,000円（月10日以上勤務で自宅から勤務地まで2キロメートル以上の場合）
- 応募資格 簡単なパソコン操作ができる年齢64歳（平成27年11月1日現在）までの方（65歳定年）
- 試験方法 面接試験（後日連絡）
- 提出書類 履歴書（市販のもの・写真添付）
- 申込期限 10月16日（金）

申し込み・問い合わせ先

住民福祉課戸籍住民係
☎(48)1111（内353）

●東部知多衛生組合職員募集

東部知多衛生組合（大府市・豊明市・東浦町・阿久比町）では、次のとおり職員を募集します。

- 募集人員 1人
- 職種 一般技術職
- 資格 昭和63年4月2日以降に生まれた方で、電気系または機械系の学科を履修し、大学を卒業した方または平成28年3月に卒業見込みの方
- 採用年月日 平成28年4月1日
- 提出書類 採用試験申込書、履歴書、学業成績証明書、卒業（見込み）証明書
※ 採用試験申込書、履歴書については、組合規定のものを使用（募集要項および採用試験申込書、履歴書は、組合ホームページからダウンロード可能）

- 受付期間 土曜日、日曜日を除く10月13日（火）～23日（金）の午前8時30分～正午、午後1時～午後5時15分
- 第1次試験日時 11月14日（土）午前9時～
- 試験場所 東部知多クリーンセンター（東浦町大字森岡）

申し込み・問い合わせ先

東部知多衛生組合総務課庶務係
☎0562(46)8855
ホームページ
<http://www.tobuchita.jp>

●「児童福祉週間」の標語を募集

毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種行事を行います。

平成28年度の児童福祉週間に向けて、その象徴となる標語を募集します。元気で頑張る子どもたちを応援する標語や未来に向けての子どもたちからのメッセージとなる標語を応募してください。詳細については、（公財）児童育成協会のホームページをご覧ください。

（平成27年度最優秀作品）
世界には 君の輝く 場所がある

- 応募期限 10月20日（火）
- 主催 厚生労働省、（社福）全国社会福祉協議会、（公財）児童育成協会

問い合わせ先

（公財）児童育成協会標語募集係
☎03(3498)4591
ホームページ
<http://www.kodomonono-shiro.or.jp/jidohukushi/hyogo28.html>

町の花「うめ」の苗木をプレゼント!

梅を愛した菅原道真公の末えいに当たる雅規（英比磨）公が「阿久比の郷」を開いたと伝えられています。その子孫で坂部城主になった久松家は、梅ばちを家紋とするなど、梅の花は古くから阿久比の人々に愛され、小中学校の校章や校歌などに使われてきました。

このようなゆかりもあって、梅の花を「町の花」（昭和51年11月1日制定）としています。

今回、町の花「うめ」の認知度を向上するため、甲州小梅の苗木を無料配布します。皆さん、町の花「うめ」を育ててみませんか。

- 日時 11月18日（水）午前9時～正午
- 場所 勤労福祉センター（エスペランス丸山）駐車場
- 本数 200本（1世帯1本）
- 対象者 町内在住者
- 申込方法 事前に産業観光課で申し込んでください。（電話での申し込みも受け付けます。申込多数の場合は、抽選となります。）
- 受付期間 10月15日（木）～30日（金）の午前8時30分～午後5時15分（土曜日・日曜日を除く）
- 申し込み・問い合わせ先
産業観光課農政係 ☎(48)1111（内227・235）



この事業は「住民税1%町民予算枠制度」わくわくアイデア事業として採択された事業です。

お知らせ

Information

●全国・自然歩道を歩こう大会 愛知県大会の参加者募集

毎年10月は、環境省主唱による「全国・自然歩道を歩こう月間」です。県では、愛知県ウォーキング協会と共催で、「第34回全国・自然歩道を歩こう大会愛知県大会」を開催します。今回は、瀬戸市内のコースです。参加費は無料ですので、ぜひご参加ください。

小雨決行で、事前申し込みは不要です。各自で昼食、飲み物、雨具などと、万一の場合のために健康保険証を持参してください。

■日時 10月18日(日)午前9時に瀬戸蔵集合。9時20分発、午後2時40分品野バスセンター到着予定

■集合場所 瀬戸蔵(瀬戸市蔵所町、名鉄瀬戸線尾張瀬戸駅より徒歩5分)

※ 公共交通機関をご利用ください。

■コース 東海自然歩道ほか瀬戸市内約13キロ(瀬戸蔵～万徳寺～運興寺～岩屋堂～品野バスセンター)

問い合わせ先

愛知県環境部自然環境課調整・施設・自然公園グループ

☎052(954)6227 (ダイヤルイン)

FAX052(963)3526

ホームページ

<http://www.pref.aichi.jp/0000085453.html>

●わーくりに知多新規会員募集中

わーくりに知多は、中小企業に働く事業主、勤労者(パート労働者を含む)を対象に、個々の企業ではなかなかできない福利厚生事業や共済給付事業を提供します。

■サービス内容

- ▽いざという時の共済給付事業
- ▽テーマパークなどの提携施設の割引利用
- ▽協力店割引利用

- ▽従業員の健康管理
- ▽各種チケットの割引あっせん
- ▽楽しいイベント開催
- ▽夏季保養施設の利用

■入会できる方 中小企業に働く勤労者、事業主の方。個人事業主、パート従業員も加入できますが、事業所単位でお願いします。(個人での加入はできません)

■入会金と会費

▽入会金は1人1,000円(全額事業主負担)

▽会費は1人月額1,000円(事業主負担は600円以上、パート従業員補助あり)

■その他 10月1日(木)～12月15日(火)の期間、新規会員募集キャンペーンを実施しています。期間中に新規加入された事業所(2人以上の加入)に、会員1人につき1,000円のクオカードを進呈します。なお、紹介をした方にもクオカードを進呈します。

申し込み・問い合わせ先

知多地区勤労者福祉サービスセンター(わーくりに知多)事務局

☎0120(29)5509

●10月は「クリーン排水推進月間」および「浄化槽強調月間」

愛知県では、毎年10月を「クリーン排水推進月間」および「浄化槽強調月間」と定め、家庭での生活排水対策や浄化槽の適正管理などを呼びかけています。

生活排水対策は、一人一人の取り組みが重要です。水環境に優しい取り組みを続けていきましょう。

■身近な生活排水対策

- ▽食べ残し、飲み残しを減らす
- ▽排水口の三角コーナーや水切りネットで汚れを取り除く
- ▽使用済み油は新聞紙などに吸わせて可燃ごみとして捨てる
- ▽食器や鍋の目立つ汚れは新聞紙などで拭き取る

▽洗剤は適量を使う

■浄化槽の適正な管理

浄化槽を管理する方は、法令により保守点検・清掃を実施し、法定検査を受けなければならないとされています。

浄化槽を適正に管理し、長く大切に使用しましょう。

問い合わせ先

建設環境課環境係 ☎(48)1111 (内317)

●「人・農地プラン」について地域 の話し合いに参加してください

地域の「人と農地の問題」を解決するためには地域の皆さんの話し合いが重要です。町では学区ごとに「人・農地プラン」を作成し、愛知県も昨年度、地域の中心的経営体など(担い手)への農地の集約化を推進するための農地中間管理機構を整備し、プランの作成・実行を支援しています。

町内に農地をお持ちの方や耕作している方、新たに就農予定の方、農地を貸したいと考えている方は、5年後、10年後の地域農業の展望を描けるよう居住地の小学校校区会場、または主に耕作している農地のある小学校校区会場の話し合いに参加してください。

■英比小学校区の開催日時・場所
10月14日(水)午後7時～

午後9時・勤労福祉センター(エスペランス丸山)

■南部小学校区の開催日時・場所
10月16日(金)午後7時～

午後9時・勤労福祉センター(エスペランス丸山)

■東部小学校区の開催日時・場所
10月20日(火)午後7時～

午後9時・宮津公民館

■草木小学校区の開催日時・場所
10月22日(木)午後7時～

午後9時・草木公民館

問い合わせ先

産業観光課農政係 ☎(48)1111 (内227)

お知らせ

Information

●10月は「児童手当」の支給月です

■支給対象

中学校修了前の児童を養育している方を対象に、児童手当（制限額を超える所得がある方には特例給付）が支給されます。

今回は、6月～9月分の児童手当・特例給付を10月9日（金）に指定された金融機関に振り込みます。

問い合わせ先

子育て支援課子育て支援係
☎(48)1111（内301）

●有害鳥獣駆除を実施するのでご注意ください

猟友会阿久比支部の協力で、農作物被害を抑制するため有害鳥獣駆除（カラス・カワラバト）を、次のとおり実施します。十分ご注意ください。

■実施日・時間 10月10日（土）、11日（日）、17日（土）、18日（日）、24日（土）、25日（日）のうち4日間・日の出から日の入りまで

■実施地区 住宅地を除いた町内全域の農地と山林

■駆除方法 散弾銃による駆除

問い合わせ先

産業観光課農政係
☎(48)1111（内227）

今月の納税など

町県民税 **3期分**
国民健康保険税 **3期分**
介護保険料 **3期分**
後期高齢者医療保険料 **4期分**
納期限は**11月2日（月）**です。

※ 口座振替の方は、口座の残高確認をお願いします。

住宅用太陽光発電システムを新規設置する方へ補助金を交付

町では地球温暖化防止対策の一環で、皆さんのクリーンエネルギー利用を積極的に支援し、環境への負荷の少ない循環型社会の形成を図ることを目的として、住宅太陽光発電システムを設置する方に補助金を交付します。設置前に申請してください。

■対象者

新たに次の対象システムを町内住宅に設置する方で、町税を滞納していない方

■対象システム

低圧配電線と逆潮流有りで連係し、太陽電池の最大出力が10キロワット未満の太陽光発電システム（未使用品に限り

ます。）

■補助金額

対象システムを構成する太陽電池の最大出力値（単位はキロワットとし、少数第2位を四捨五入）に20,000円を乗じて得た額（上限額80,000円）

■申し込み方法など

申請書類は建設環境課窓口（西庁舎1階）で、受け付けています（先着順）。申請書類は建設環境課窓口で配布されます。町ホームページからもダウンロードできます。

■申し込み・問い合わせ先

建設環境課環境係
☎(48)1111（内317・310）

●勤労者住宅資金融資制度をご利用ください

この制度では、勤労者の方に住宅の新築、増改築および土地購入などに必要な資金を融資します。

■融資対象

▽阿久比町に住宅を新築または購入をする方

▽阿久比町に住宅を建築するための土地購入をする方

▽阿久比町にすでに居住し、増改築をする方

■申込資格（次の条件を全て満たす方）

▽阿久比町に居住、または居住予

定の方

▽同一事業所に1年以上継続して勤務し、引き続き勤務する方

▽前年税込年収が150万円以上400万円以下の方

▽市町村税を完納している方

▽満年齢20歳以上の方

▽東海労働金庫の融資資格がある方

■融資限度額

2,000万円（50万円以上10万円単位）

■返済期間 5年以上35年以内

問い合わせ先

東海労働金庫知多ローンセンター
☎0120(69)0706

今年も“緑のカーテン”に挑戦⑧ アサガオが元気です！

アサガオが立派に成長し、オアシスセンター（保健センター）の2階の窓に到達しました。毎日20個ほどの花を元気に咲かせています。夏の強い日差しで元気がイマイチでしたが、秋雨のおかげで元気モリモリです。

秋になり気温が少し下がると、パッションフルーツの花が咲きます。今から楽しみです。

■問い合わせ先

建設環境課環境係
☎(48)1111（内310・317）



2階の窓まで伸びたアサガオ

お知らせ

Information

●愛知県最低賃金を改正

10月1日から常用、臨時、パートなど全ての労働者に適応される愛知県最低賃金が改正されます。

■愛知県最低賃金 時間額820円

問い合わせ先

半田労働基準監督署 ☎(21)1030

●国税に関して電話での「税務相談」をご利用ください

■電話による税務相談

- ①半田税務署へ電話をおかけください。【☎(21)3141】
- ②自動音声案内に従い、「1」を押してください。
- ③その後、自動音声に従って、相談したい内容の番号を押してください。

※ 国税庁ホームページ「タックスアンサー」では、よくあるご質問に対する回答を税金の種類ごとに提供しています。ご利用は、インターネット環境のあるパソコンや携帯電話で“タックスアンサー”で検索してください。

問い合わせ先

半田税務署 ☎(21)3141

国税庁ホームページ

<http://www.nta.go.jp/taxanswer>

編集後記

「祖父母会」では、孫に温かい眼差しとほほえみを送るおじいちゃんやおばあちゃん。そんな様子を撮ろうとカメラを構える私に、温かいほほえみを送るおばあちゃん。思わぬプレゼントに、私もにっこりとほほえみ返します。すると、どうでしょう。おばあちゃんが困惑した表情に。ふと、後ろを振り向くと、なんとガラス越しにその方のお孫さんが。あの素敵なほほえみは私に贈られたものではなかったのです。勘違いしてにやけてしまった自分が何とも恥ずかしい…。勘違い男をよそに、二人はその後楽しく会を満喫していました。

「秋の安全なまちづくり県民運動」

10月11日(日)～20日(火)

「犯罪にあわない」「犯罪を起こさせない」「犯罪を見逃さない」の3N(ない)をスローガンにした県民総ぐるみ運動を展開します。地域の防犯力を高めて、犯罪の減少を目指しましょう。

犯罪のない安全で住みよい地域社会をつくるには、「自分の身は自分で守る」「犯罪の起きにくい地域社会を自分たちの力でつくる」という気持ちが大切です。この運動の機会にもう一度、自分の身の回りの防犯について、ご家庭や地域で話し合い、考え直してみましましょう。

防犯プレートを玄関先の見やすい場所に掲げましょう!!



半田警察署生活安全課 ☎(21)0110

防災交通課交通係 ☎(48)1111 (内227)

掲示をお願いします。

狂俳英比会

八月の巻

折子 HOW	知多の海盆波よせてうねり立つ	北村 久美子
ちちろ虫	季の移ろいを鳴き惜しむ	南 比左子
ちちろ虫	羽根震わせて恋歌う	大村 浩嗣
ちちろ虫	ご馳走さまと先に立つ	深見 利満
ちちろ虫	爺に甘えて身を飾る	桜井 龍夫
ちちろ虫	爺に甘えて身を飾る	山内 和子
ちちろ虫	爺に甘えて身を飾る	園部 敬子
ちちろ虫	爺に甘えて身を飾る	竹内 真一郎
ちちろ虫	爺に甘えて身を飾る	前野 定三
ちちろ虫	爺に甘えて身を飾る	加藤 莊吉
知多半島	木曾水系の恵み受く	
一寸待て	へば将棋ついで口に出る	
一寸待て	判子押さずに持ち帰る	
知多半島	新四国遍路行き交う	竹内 邦彦
茶の間	家族集いて笑い満つ	稲葉 景久
茶の間	日毎の平和そこにある	竹内 良太郎
知恵の輪	子供に負けじと我忘れ	青木 康男
貯金箱	時々振って確かめる	鈴木 和恵
貯金箱	入れても入れてもまだ軽い	久村 登代子
鎮守の杜	祭りの太鼓風に乗る	住ノ江 雅子
鎮守の杜	加護へ感謝の草をとる	長谷川 瑞一

(ご参考:「ちちろ虫」とはこおろぎのこと。秋(九月)の季語)

「交通事故多発警報」発令

阿久比町内で、今年1月から8月末までに128件の人身事故が発生しています。昨年と比較して23件も増加しています。半田警察署管内においても、947件の人身事故が発生しており、昨年と比較して41件の増加となっています。特に、交差点付近での追突事故が多発しています。ご注意ください。

町では尊い町民の命を交通事故から守るため、「交通事故多発警報」を発令しました。これ以上の交通事故を発生させないために、町民の皆さん一人一人が、家庭・地域・職場などで交通意識を高め、「交通ルールの遵守」と「思いやりのある交通行動」で、交通事故を防止するよう努めましょう。よろしくお祈りします。

■問い合わせ先 防災交通課交通係 ☎(48)1111 (内277)

ゴミゼロ運動に参加を

期日

10月18日(日)
少雨決行(雨天の場合 中止)

時間

午前7時～午前8時

各地区でゴミ拾いに
参加してください。
美しい住みよいまちづくりに
協力してくださいね。



※ 今回から袋の文字色が入れ替わりましたのでご注意ください。

- 主 催 ゴミゼロ運動推進連絡会・阿久比町
- 問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111 (内310・317)



阿久比町民憲章

- わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
 - ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
 - ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
 - ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
 - ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数	10,086 (-1)	8月中の異動
人口	28,135人(-1)	出生 18 転入 71
男	13,910人(-2)	死亡 16 転出 74
女	14,225人(+1)	

()は前月との増減数 平成27年9月1日現在



■発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町 大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111)

編集/総務部政策協働課

■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>
資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

目の不自由な方が広報あぐいを利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」がCDに音訳録音しています。録音したCDを利用希望者へ無料で送付しています。利用希望者は、下記までご連絡ください。

■問い合わせ先 町社会福祉協議会・ボランティアセンター ☎(48)1111 (内252)